

新電力顧客情報の取扱いに係る報告徴収の受領について

2022年12月27日
関西電力株式会社

当社は、関西電力送配電株式会社が管理していた当社以外の小売電気事業者のお客さまの情報（以下、新電力顧客情報）を閲覧し活用していたことが判明し、本日、電力・ガス取引監視等委員会から報告徴収を受領しました。

本件は、12月9日、当社社員が新電力顧客情報を閲覧できることに気づき、12月13日に関西電力送配電株式会社に照会し、判明したものです。

12月6日から12日の1週間の新電力顧客情報にアクセスした記録を調査したところ、329名の当社社員および委託先社員が1,327件の新電力顧客情報にアクセスしていたことを確認しています。

なお、現時点で確認している閲覧目的の多くは、お客さまからの契約切替の申し出に対する契約状況の確認や問合せ対応に活用していたものですが、詳細は調査中です。

今回の事態について、重く受け止めており、心からお詫び申し上げます。

今後、報告徴収に速やかに対処してまいります。また、社外弁護士等で構成されたコンプライアンス委員会による客観的かつ徹底的な調査、原因究明を実施するとともに再発防止に全力を尽くしてまいります。

以 上